



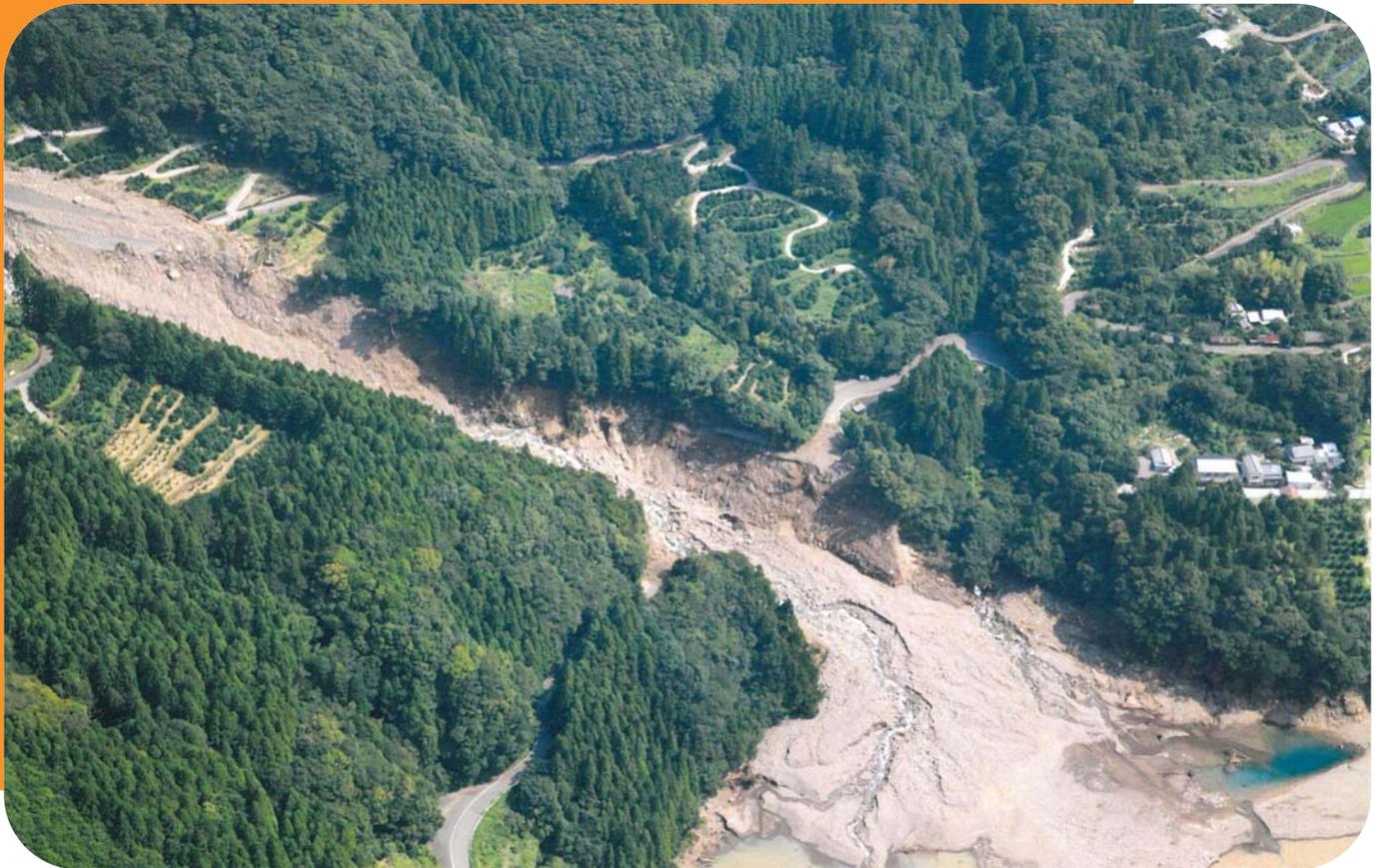
高知県北川村役場  
広報

# またがわ

9

No. 541

Sep 2011



台風6号災害により平鍋地区で発生した土石流(2ページに関連記事)

## Contents

- 台風6号災害 ②
- 学校通信 ③
- うちわワークショップ(アンジェラ) ④
- 議会だより ⑤~⑩
- 中岡慎太郎先生顕彰会だより ⑪
- 子どもの健康について考えよう ⑫
- 光ケーブル設備のお知らせ ⑭

## 北川村の人口・世帯数

平成23年7月31日現在 ( )は前月比

人口	1,442人(-2)
男	671人(±0)
女	771人(-2)
世帯数	651戸(±0)
昨年同期の総人口	1,491人 世帯数660戸

# 台風6号災害で北川村に 大きな被害が

国道493号小島—平鍋間

10月末仮復旧見込み!

台風6号による大雨で7月19日に土石流による国道493号の崩壊など、大きな災害が北川村で発生しました。

現在、国道493号小島—平鍋間については復旧工事が進められており、仮復旧が10月末頃となる見込みです。



小島上の国道崩壊



土石流により道が  
なくなっている(平鍋)

また、和田地区では、寺谷川上流で山腹崩壊が発生しており、今後の雨量の状況により土石流が発生する危険性があります。この地域については、安芸土木事務所が警報器を設置し、異常が確認されたとき、また、雨量が1時間に25mm、累計雨量が100mmを超えたときは通行止めにするという対応を取っています。そのため、今後、警報器の作動や降雨により、頻繁に和田—小島間の国道493号が通行止めになる可能性がありますので、ご注意ください。

このほかにも、平鍋吊り橋や羽毛の農道、釈迦ヶ生の村道など多くの道路が使用不能となっており、復旧に向け

て取り組んでいます。農林業施設も崩壊や浸水が多数発生しており、柚子畑や田などに大きな被害がでています。

今回の災害で、多くの皆様が被害を受けていることと思います。被害に関するご相談については、役場までご連絡をお願いします。

災害箇所につきましては、現在関係機関と調整し、早期復旧をめざしております。一日も早くもとの北川村に戻せるよう取り組んでまいりますので、村民の皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 北川村被害状況



平鍋吊り橋



川を越えて濁流が浸入(野友)



釈迦ヶ生の村道



柏木地区の農地



# 1 校内水泳大会

7月14日(木)、校内水泳大会を開催しました。保護者の見守る中、1年生から6年生まで水泳の授業で取り組んできた成果を発揮しました。保育の年長さんも参加し、5、6年生とゲームなどを楽しみました。



## 小学校



# 2 平和学習

8月9日(火)、夏休みの登校日に平和学習を行いました。今回の学習では、教員が戦争にかかわる絵本を児童に読み聞かせしました。児童は物語を通して戦争の悲惨さ、平和の大切さを学びました。



## 中学校

School communication

# 学校 通信



# 3 高知県中学校総合体育大会

7月23日(土)、高知県中学校総合体育大会が開催され、北川中学校からソフトボール部が出場しました。大会は春野総合運動公園で行われ、1回戦で仁淀中学校と対戦しました。序盤から仁淀中学校の猛攻でリードされ、5回に3点を返しましたが、残念ながら敗れました。今後も練習を重ね、次回いい成績を残せるよう頑張りたいと思います。





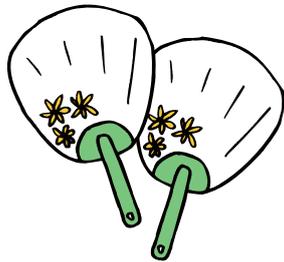
国際交流員 アンジェラ・チェン

# 2011夏 手作りうちわの ワークショップ

2011年8月5日（金）に村民会館で手作りうちわを作るワークショップを開催しましたが、19人の皆さんにご参加いただき、本当にありがとうございました。



夏休みを迎え、節電のために子どもたちと手作りうちわのワークショップを計画しました。暑い午後1時から、子どもたちが受付に到着して、友達と座って開始を待っていました。



早速1時30分になってワークショップが始まり、まず簡単な節電についてのクイズなどで勉強して、この夏にできるだけ節電をがんばろうと伝えました。そして、日本や夏に関する英語を勉強して、子どもたちとユニークなうちわを作り始めました。



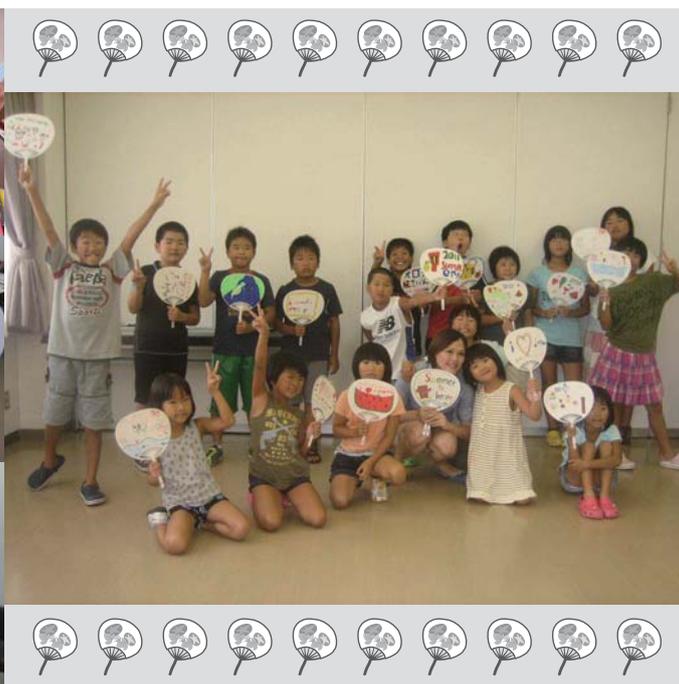
皆さん本当に真剣に、にぎやかに作業してくれまし

て、子どもたちは自由に自分が好きなキャラクター、言葉、動物などのイラストを描いていました。約1時間の中ですてきなうちわができましたが、どれもこれも個性的で本当にかわいいと思いました。それに、皆さんとても丁寧に、英語もがんばって書いて、きれいに作ってくれたのはとてもうれしかったです。

ワークショップの最後はみんなで楽しくかき氷を作って食べました。イチゴ、メロン、みぞれと練乳だったけれどもみんなは楽しそうに満足な顔で涼しく午後を過ごしてくれました。☺



参加してくれて、本当にありがとうございました。とっても楽しく、おいしい午後でした。来年も参加してください!!



# 議 会 だ よ り

発行責任者

議長 浜渦 康雄

平成23年

## 6月議会定例会

平成23年6月議会定例会は、6月3日に開会し、予算議案では、報告2件、一般会計補正予算1件、条例改正1件、固定資産評価審査委員の選任について、その他意見書を含め6件の議案が審議されました。

一般質問は2氏が行い、同日閉会しました。

### ：行政報告：



大寺村長

はじめに、このたびの東日本大震災において未曾有の災害がもたらした惨禍により、改めて、亡くなられた方々に心よりお悔やみを申し上げますとともに、多

くの被災者の皆様にお見舞いを申し上げます。また、速やかに復旧・復興がなされますことを願っております。

当村といたしましては、この災害発生後、各地区代表者を通じ、村民の皆さんからのあたたかいご支援を賜りましたこと、備蓄しておりました非常食や毛布等を被災地に提供、これに併せて、村としまして100万円、村民の皆さん(49人)及び事業所から寄せられました義援金計117万7,100円を贈らせていただきました。義援金を寄せてくださった方々には、厚くお礼申し上げます。

このほか主要な事項について報告いたします。

#### ■総務関係

まず、防災関係から報告させていただきます。

村の防災対策に関し、東日本大震災を機に、防災計画、避難路や避難所等について、再度、検証してまいります。これらに併せて、各地区で整備していただいております自主防災組織とも連携を深め、「いざい」という時に速やかに身を守るように、例年に引き続き防災訓練を行うとともに、新しい庁舎での災害発生時における来客避難誘導や災害対策本部

設置に関する訓練を実施するよう準備を進めています。日程が決まりしだい住民の皆さんに通知させていただきますので、議員の皆さんにおかれましてもご協力のほどよろしくお願いいたします。

また、防災情報につきましては、ブロードバンド施設の整備により既にほぼ全世帯・各戸への提供が可能となっておりますこと、従来、野友エリアのみだった消防署からの日々の放送も各地区へ届くようになっておりますことを報告させていただきます。

次に、地域情報通信基盤整備推進交付金(ブロードバンド)事業は、3月の定例会が終了直後に発生しました東日本大震災により、工事関係資材等の納入に支障が生じたため、4町村で検討を行い、総務省、高知県、財務事務所なども協議を重ねた結果、平成22年度中の完了予定でありましたが、事故繰越の手続きを行い、事業を完了させることとなりました。これにより、村民の皆さんには、利用に遅れが生じ、ご迷惑をおかけしましたことお詫び申し上げます。

なお、工事は完了いたしました。今後は、このブロードバンドを少しでも活かせるよう、各地区内放送を活用した防災訓練やお知らせなど使用方法の説明会、パソコンの勉強会などを開催してまいります。

公共投資臨時交付金事業について、平成21年度に2億7,000万円を基金に積み、従来からの懸案となっておりますたゆまずの振興に絡むハード整備などへ重点的に充当、整備を行ってまいりました。このたびの補正予算へ、平成22年度

末の残額全てを計上し、経済対策関連で特別措置された財源全ての活用が終了いたしました。つきましては、計上した財源を余すことなく事業完了できるような努めてまいります。

#### ■福祉関係

保健福祉関係では、村民の皆さんの病気の予防・早期発見に役立てて、健康で過ごしていただくために特定健診とがん検診の受診促進に努めています。村全体の特定健診受診率は、平成21年度が28.7%、平成22年度が39.3%と徐々に受診率も上がっています。

住民の皆さんに健康で毎日をいきいきと過ごしていただくためにも、目標受診率65%(平成24年度)を達成できるように、今後も受診率の向上に努めてまいります。

#### ■ゆずの振興

平成21年度産及び平成22年度産のゆず果汁の販売については、先の定例会で報告させていただきましたとおりでしたが、先月、土佐あき農協柚子部北川支部の総会において、大手飲料メーカーにおける販売に関し、東日本大震災により製造資材における影響があり、販売予定量に達していないが、回復の兆しにあることや企業への安定供給のために農協自体が一定量買い取るなど報告があったこと。ゆず果汁の輸出については、新聞などでご承知の方もおられるかと思いますが、一部キャンセルや放射能に関する証明書

を求められ、少しですが風評被害が出たことなど伺っています。

そういったことから、営業活動について、関係各機関と共に手を携えて、今後支援を継続し、安定販売がなされるよう村としても努めてまいります。直近のこととなりますが、国内需要のみに頼ることなく海外にも市場を広げるために、高知県が主催し、6月8・9日にフランス・パリのレストランにて「高知県産柚子の賞味会」が開催されることとなっています。日本とフランスのシェフが高知県産のゆずを使った料理を提供し、シェフや菓子職人、製菓メーカー、ジャーナリストなど150人の方々に招待して開催されるものです。かねてゆず果汁の輸出を目指して、フランスへゆず果汁の輸出を進めてきました北川村からも担当職員を派遣し、少しでも優位に働きかけができるよう取り組むこととしています。

また、ゆず果汁について、販売価格が一定、頭打ちとなっていることを認識し、ゆず生産者の所得向上のために、加工経費に関する勉強会などもゆず振興協議会において取り組めるよう準備を行っています。また、ゆず王国の《ゆずぼん酢》が、食のオリンピックと言われる「モン・ドセレクション」で金賞を受賞しました。授賞式は、ベルギーのブリュッセルで行われ、ゆず王国の代表者が出席されたことを、お知らせいたします。

## ■観光の振興

4月8日のフローラルホール落成及び

同記念「うんのともえ」展の開催式典にあたりまして、議員の皆さんには、お忙しい中ご列席いただき、誠にありがとうございました。無事好評のうちに同展覧会を終えることができました。また、うんのともえ先生より新たに作品一点の寄贈を受けたことをご報告させていただきます。

本年度のゴールデンウィーク（4月29日～5月5日）における北川村主要3施設の本年度誘客状況ですが、モネの庭は6,738人で対前年、前々年度と比較しても伸びております。北川村温泉は1,184人、利用者は、昨年よりも少し減少しましたが、宿泊者数は、増加しております。中岡慎太郎館は1,162人、龍馬放送年度から減少数を半分に抑えるなど健闘しております。

今年度につきましては、志国高知龍馬ふるさと博「の花絵巻の会場にモネの庭、志の偉人伝の会場に中岡慎太郎館と、村内の2つの施設が選ばれております。そして、中芸広域において対応を図るべく計画中の森林鉄道100周年記念行事もありますので、これらの施設を中心として、一人でも多くの方に北川村に来ていただけるよう、更に取り組んでいきたいと考えております。

## ■教育関係

教育関連施設の耐震改修について、平成19、20年度にそれぞれ中学校、小学校の校舎改修工事を完了しました。残っております「北川村立村民体育館」（通称：社会体育館）は、現在、小学校の体育授業や中学校の技術室などとして使用して

おりますが老朽化が進み、いかにすべきか検討を始めているところです。今後の教育関連施設の在り方や村の財政状況を考慮し、学校やPTAなど関係機関とも調整のうえ、対処方法を決定したいと考えております。

学力向上面では、昨年に引き続き、学力の向上と個別に支援の必要な子どもたちに対して、小学校1人、中学校2人の臨時講師を配置し、複数体制による細やかな指導の充実を図っています。また、下校後、家に帰っても誰も面倒をみる方いない家庭をフォローするため、小学生を対象に平日の午後3時から午後6時まで「放課後子ども教室」を開催。現在、22人の登録があり、1日当たり10人程度の児童が利用しています。安全管理員の見守りのもと、子どもたちの安全・安心な居場所づくりなど、保護者の就労環境の一助になるよう取り組んでおります。

中岡慎太郎館では、「志国高知 龍馬ふるさと博」の関連特別企画展「中岡慎太郎と陸援隊」を開催するなど入館者の確保に努めており、7月からは「坂本龍馬と中岡慎太郎」と題し、幕末を動かし、両雄の比較検証を行う特設展示を予定するなど、継続した取り組みを行っています。

また、昨年に引き続き、第2回ゆずの郷・北川村・中岡慎太郎向学の道マラソン大会を4月17日に開催すべく準備がすすめられ、全国から50人の参加申し込みを頂いておりますが、未曾有の被害をもたらした東日本大震災の影響を熟慮し、やむなく中止の決定がなされました。これまで、準備を進めてこられまし

た、関係者やボランティアの方々のご尽力に対しましては、心から感謝申し上げます。次の機会には、是非ご協力ご支援の程よろしくお申し込み上げたいと存じます。

## ■広域連合関係

### △消防▽

管内における平成22年度の火災発生件数は、5件（安田町1件、田野町1件、奈半利町2件、馬路村1件）となっております。本年度におきましても引き続き、一層の火災予防の啓発に努めることとしています。また、6月から「住宅用火災警報器」の設置が義務化となったことから、消防団員や女性防火クラブ、自主防災組織などの協力を得ながら全世帯への設置を図るとともに「火災ゼロ」を目指し、消防職員、団員が協力しながら火災の予防に努めてまいります。

救急出動については、平成22年度は猛暑の影響もあり急病者が増加し、出動件数74件、搬送傷病者74人と、前年度対比では件数で80件、搬送者で74人の増加となっております。

また、消防庁舎の建設については、建設用地の一定見込みが立ったことから、本議会において用地取得等の関連議案を提出しております。

### △介護保険▽

介護保険業務については、予防から介護までの事業の円滑な推進に取り組み、平成22年度の介護給付費実績は12億3,381万円（対前年△1,904万70

00円)となっております。この主たる要因は施設サービス給付費が減少したことによるものです。

また、認定審査につきましては、月4回の開催を確保し、要介護認定者は月平均793人で推移し、本年3月末の認定者数は794人となっております。

介護保険料につきましては、現年度分が98.9%、滞納繰越分が7.0%の収納実績であり、現年度分で前年度実績を上回ることができたことから、本年度も引き続き収納率向上対策に努めるとともに、介護予防及び介護給付費の適正化事業に取り組んでいくこととしております。

なお、来年度からの「第5期計画」の策定を進めているところでありますが、同計画につきましては本年度までの実績を基に、地域の実情に沿った計画となるよう策定委員及び構成町村との会議等で審議を重ねていく考えであります。

### △火葬場▽

火葬場業務の平成22年度実績は22件となっております。その内訳は、管内が22件(安田町50件、田野町56件、奈半利町72件、北川村31件、馬路村13件)、管外が50件となっております。

本年度につきましては、5月末現在48件(管内44件、管外4件)の火葬を行っております。

### △保健福祉▽

保健福祉業務については、より地域に根ざした活動となるよう取り組みを進めているところでありますが、東日本大震災の被災者支援に対し、国・県からの派

遣協力要請を受け、5月までに3人の保健師を派遣し、更に6月末に1人を派遣することとしております。今回の支援活動を南海地震対策にも活かしていきたいと考えております。

母子保健事業では、従来の乳幼児健診や訪問事業などの中で、発達に課題のある乳幼児や子育てに不安を感じている保護者の増加がみられていたことから、新たな取り組みとして、NPO法人の協力を得て、相談や遊びの指導の教室(どう教室)の開催や各保育所・幼稚園に出向き、現場の保育士と一緒に子どもの育ちを応援する巡回相談の実施など、日頃の心配事や個別の相談を受けながら安心して子育てができるよう相談支援体制の強化に取り組みすることとしています。

がん検診については、各町村での特定健診との同時実施や受診啓発の取り組み等により平成22年度は若干の受診者増となっておりますが、更に40〜50歳代の働き盛り年代への受診促進を図るため、昨年に引き続き、県の受診促進事業費補助金を活用して、検診の個別勧奨を主体に受診啓発事業を進めています。

また、女性特有のがん検診推進事業と併せて、女性のライフサイクルに着目し健康づくり意識を高めることを目的とした活動を安芸福祉保健所と協働して進めています。

障害者保健福祉業務については、自立支援協議会に専門部会を設置し、こども支援部会、相談支援体制の充実を図るための相談支援部会で具体的な取り組みを進めていくこととしています。本年度は、平成24年度からの障害者施策の整備

目標となる「第3期障害福祉計画」の策定年となることから、地域全体を包括した計画となるよう取り組みこととしております。

高齢者保健福祉については、あつたかふれあいセンター事業やパワーリハビリ、介護予防事業の評価など、包括支援センターと連携した活動を進めています。なお、各町村で取り組んでいる「あつたかふれあいセンター事業」については、本年度で現在の補助対応が終了することから、平成24年度からの活動方針や体制について、具体的な方向性などの協議を進めているところであります。

今後におきましても、各町村と連携を密にし、より一層の保健福祉業務の向上に努めていくこととしております。

### △決算見込み▽

続きまして、平成22年度の各会計の決算見込みですが、

#### 一般会計

歳入総額	3,288,592千円
歳出総額	2,918,257千円
翌年度への繰越財源	322,493千円
実質収支(純剰余金)	47,842千円

#### 代替輸送特別会計

歳入総額	21,124千円
歳出総額	21,117千円
実質収支(純剰余金)	7千円

#### 国民健康保険事業特別会計

歳入総額	276,135千円
歳出総額	274,206千円
実質収支(純剰余金)	

#### 老人保健特別会計

歳入総額	1,929千円
歳出総額	3,522千円
実質収支(純剰余金)	0円

#### 簡易水道特別会計

歳入総額	18,309千円
歳出総額	18,303千円
実質収支(純剰余金)	6千円

#### 介護サービス事業特別会計

歳入総額	42,521千円
歳出総額	40,702千円
実質収支(純剰余金)	1,819千円

#### 後期高齢者医療特別会計

歳入総額	29,125千円
歳出総額	28,646千円
実質収支(純剰余金)	479千円

## ：一般質問：



岩垣 寛男 議員

### 被災時通信手段と避難訓練について

問 3月11日に発生した巨大地震は、東日本広範囲で未曾有の被害が発生しライフラインが全て崩壊し、孤立しました。本村は4月から防災情報、行政情報等が

始まり、間もなくブロードバンドの施設の運用開始となりますが、今後発生するといわれている南海地震に備え私が再三提言してきました移動防災無線でありませんが、今一度検討をいただきたい。移動できなくても自動車のバッテリー等がある限り、発信が可能で、地域の方々に協力をお願いし、以前にも多くの方の賛同をいただきましたが、制約等もあり実現に至らなかった経緯がありますが、このところをどのようにお考えか、また現場職員の避難訓練も日頃から実施することによって村民を誘導することができると思われ、今一度の訓練をお願いし、村長のお考えをお聞かせ願います。

#### 答 村長

災害発生時のアマチュア無線につきましては、平成19年にこうしたアマチュア無線の人に集まっていたいて、一定の話合いができましたが、質問の中にもございましたようにいろんな制約がございました。アマチュアはあくまでもアマチュア個人のものであって行政は基本的には使えないという、ここに大きな壁があったということでもあります。しかしながらアマチュア無線の中でも、非常通信、地震、台風、洪水、津波と、こういったものの発生をした時には、一定そういうものが使えると、ただここにはアマチュア無線の愛好家の人が、その人が行政のほうへ連絡をするということが基本となっております。その後色々調査もしました。まだ十分な調査はできていませんが、よそでもそういった事例があって、アマチュア無線を使った緊急時のそ

ういうことが全く不可能ではないと、むしろどちらかといえますと、可能であるということも徐々に判明はできております。そうしたことからもうちょっとこの分については、アマチュア無線の愛好家の人にも協力をしていただけるということですので、先進地がございます。先進地からいろんな情報をもらって、情報の提供ができる。あるいは情報の交換ができる、そういった方向で検討していきたいと、この件につきましてはもう少しばらう時間をいただきたいというふうに考えております。

避難訓練につきましては、役場も庁舎も耐震構造にしました。そしてそういった震災であるとか、台風、こういったときは、ここが司令本部になります。役場へ来庁される方、村外の人も含めて、安全な役場の中でも、安全な場所に避難誘導ができるといった訓練はぜひ必要だと思えます。この訓練につきましては、反復して、継続してやるのがやっぱり自分の身についてくるということでございますので、ぜひ、そういうことは実施をしていきたい。

それから9月の4日に県下一斉の訓練がございます。こうした時期を捉えて地域防災組織がございますが、こういった人にもぜひ避難場所の確認であるとか、避難路への順路、そこにスムーズに避難ができるかどうか、こういった訓練についても、地域防災組織を通じて、訓練をぜひやっていきたいというふうに思っております。

#### 生ゴミ集積箱の設置について

**問** 生ゴミ集積場について、北川村全域にあります生ゴミ等の集積箱について、全体として約75力所ありますが、そのうちの約半数にあたるものが道路に置かれ、その現状について環境と美化の観点から申しますと、集積場として機能していない現状があり、現在置かれている集積箱は地域の方々の協力で修理されてきました。本村として耐久性のある集積箱を設置してはいただけませんか。設置可能な場所に設置することによって環境美化、衛生面として必要であると思えますが村長のお考えをお聞かせ願います。

#### 答 村長

生ゴミの件につきましては、本来に地域地域によっていろんな対処の方法でやってきております。地域で集積箱をこしらえたところもあるし、あるいはそういった集積箱がないところもございまして。この件につきましては、村が予算化をして一定の規格のあまり見苦しくないもの、そして今ある分で補修ができるものについては、補修もしていってらうかなというふうに考えております。今年度中に設置をしたいと思っております。設置の場所も色々問題がございます。スペースの問題とか制約があります。そうしたことから申しますと、場所によってはネット、こういったものもやむを得んかもしれませんができるだけそういった集積箱という方向で検討していきたいというふうに思っております。

#### 村政全般に対する基本姿勢について



尾崎 一馬 議員

**問** 大寺村政2期目後半を迎え次のことについて所見を問う。

- 一、住宅政策
- 二、林業政策
- 三、観光政策
- 四、防災対策の再構築

#### 答 村長

防災対策の再構築については、東日本大震災を教訓に7月後半に予定している地域座談会で住民に対して説明していく予定ですが、現在具体的に再構築案はできていない。早急に着手したいと考えています。住宅政策については、村営住宅と分譲地の並列で検討し、その場所については環境アセスメントに配慮した場所を検討しています。林業政策については、需要が減退、価格が低迷している現状から、村の住宅政策で計画して、材料には村産材を使って幾ばくかでも生産者に残るように活用していきたい。観光政策については「龍馬伝」ブームが一過性のものではない取り組みを展開しています。が、慎太郎館、王ノ庭、森林鉄道が観光資源として引き続き活用されるようにPRも必要です。行政としても民間活

動を支えていきたいと思えます。

**問** 防災対策の再構築を考えるうえで、このたびの東北大震災では想定外のこと起きた。北川村には3つのダムがあるが、電源開発にダム決壊シミュレーションを要望し、防災対策の参考にする考えはないか。

**答** 村長  
電源開発には、奈半利川水系の3町村と水利対策協議会の中で協議をして、ダム決壊シミュレーション等ダム対策を電源開発に申し入れていきたいと思う。

### 教育行政全般に対する基本姿勢について

**問** 川北教育委員長にお尋ねします。現在小・中学生全体で97人の生徒数です。小規模校ゆえ、できること・できないことがあると考える。この特色、特徴を強みとした教育方針について問う。続いて田中教育長には教育現場の現状と課題、更に将来どのような姿を目指すか、開かれた学校づくりについての所見を問う。

**答** 教育委員長

村の発展の原動力は人であり、心豊かに暮らせる村づくりを実現するためにも将来を託せる人材の育成が必要と考える。健全な子どもの育成、生きる力を育む教育を目指したい。

**答** 教育長

方向性については教育委員長のとおり

です。現状課題では、生徒全体傾向として課題や困難を克服しようとする力、常に自らを向上させることとする意識がやや弱い。それらの改善には学校へは自尊教育を高める具体的な取り組みを授業の中で取り入れてもらいたい。もう一点郷土愛を持った児童生徒の育成を教育現場にお願いしております。小規模校ゆえにできる一人ひとりに向き合ったきめ細かい指導が重要なポイントと考えます。また来年度より予定されている複式学級への取組み、社会体育館の改修等については当該学年の父兄はもとより、PTA役員ともよく協議を図っていきたいと考えます。

**問** 中学生には、村、地域への関心を深める手段として、「子ども議会」の開催を提案したいと思うが所見を問う。

**答** 教育長

他の市町村でも実施している事例もあるので、今後教育現場とも相談していきたいと考えます。

## ：議案審議：

平成22年度北川村一般会計繰越明許費の報告について

平成22年度北川村一般会計事故繰り越しの報告について

村税条例の一部を改正する条例について

東日本大震災による税控除等に関し、地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴い、村税条例の一部を改正するものです。

全員賛成（可決）

平成23年度北川村一般会計補正予算（第1号）について

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、103、483千円を増額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ、926、822千円とするものです。

全員賛成（可決）

北川村固定資産評価審査委員の選任について

地方自治法第423条第3項の規定に基づき、固定資産評価審査委員を選任したいので、議会の同意を求めるものです。

池田 鈿平氏

全員賛成（同意）

## ：意見書：

拡大生産者責任（EPR）とデポジット制度の法制化を求める意見書について

全員賛成（可決）

提出先 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、環境大臣、経済産業大臣、農林水産大臣、厚生労働大臣、財務大臣、消費者庁担当大臣

## ：閉会中の議員派遣：

■平成23年度市町村議会議員研修

目的 市町村の重点課題・政局等の理解を深める。  
派遣場所 高知市  
期 日 平成23年7月26日  
派遣議員 全議員

■平成23年度安芸郡町村議会議員研修

目的 市町村の重点課題・政局等の理解を深める。  
派遣場所 東洋町  
期 日 平成23年8月24日  
派遣議員 全議員

## 平成23年

## 第3回議会臨時会

平成23年第3回臨時会は、6月23日に

開会し、高知県後期高齢者医療広域連合  
議会議員選挙を行い、同日閉会しました。

平成23年

## 第4回議会臨時会

平成23年第4回臨時会は、7月14日に  
開会し、条例改正1件、農業委員会委員  
の議会推薦についての2件を審議し、同  
日閉会しました。

### 議案審議

村税条例の一部を改正する条例につ  
いて

地方自治法の一部を改正する法律の施  
行に伴い、村税条例の一部を改正するも  
のです。

全員賛成（可決）

農業委員会委員の推薦について

全員賛成（可決）

任期平成23年7月20日から平成26年7  
月19日。

- 加茂 園田 圭子 氏
- 宗ノ上 濱渦 博和 氏
- 弘瀬 岡本 高彦 氏

### 議員派遣報告

## モネの庭を通じたフランス関係機関との交流

濱渦 康雄・山嶋 文・西尾 勝幸・田中 昭榮

期間

平成23年6月11日（土）から19日（日）

11日

成田泊。

12日

印象派美術館。カンディール館長  
主催の歓迎会に出席。平松礼二夫  
妻も参加。ジヴェルニー泊。

13日

印象派美術館観覧。ジヴェルニー  
村散策。人口500人とのこと。バラ  
の花が美しい。村全体が観光地の  
感じがした。モネの庭見学。池の  
庭の重み、歴史を感じる。さすが  
本物の實録。年間入園者約65万人  
（7カ月営業）とのこと。

14日

パリへ移動。アカデミー終身書記  
（北川村名誉村民第1号）ドート  
リーヴ氏と昼食会。日本料理に  
ほっとする。氏は刺身がお好きら  
しい。明日アカデミー会員の認証  
式典に招待すること。終始に  
こやかな会食であった。マルモッ  
タン美術館観覧。パリ泊。

15日

オランジェリー美術館にて、モネ  
の大作「睡蓮」を観る。表現する  
言葉が見つからない、感動する。

16日

アカデミー認証式典出席。  
今回の表敬訪問の大きな意味を持  
つモネ財団のトップ、ガル館長と  
等通訳から聞く。パリ泊。

17日

の昼食会。北川村への期待、提案  
オルセー美術館。パタン女史との  
昼食会。館内のモネの若かりし頃  
の絵をパタン女史の直接の解説で  
鑑賞する。午後、ジヴェルニー村へ。  
村役場の大広間を借りて北川村主

催のパーティーを準備。村長・副村  
長2人、議員数人。その他数人総  
勢約30人。鳴子踊り、謡（山嶋・  
西尾）などで和やかな交流会と  
なった。

18日

モネの庭管理責任者、ヴァエ氏の  
退任式へ出席。ドートリーヴ氏、  
ガル館長も出席。山嶋・西尾両議  
員、謡を披露。大拍手だった。  
パリから成田へ。約11時間の機内。

19日

午後9時30分、帰村。

北川村モネの庭ができたのは、フラン  
スの人々の並々ならぬ好意によるもので  
ある。ドートリーヴ氏もガル館長も北川  
村のモネの庭を大変気にかけてくださっ  
ている。フランスのモネの庭を愛する心  
と同じように、何をしたら、どうしたら  
北川村のモネの庭のためになるのか真剣  
に考えてくれている。村長に色々なアイ  
デアや手法を話してくれていたようであ  
る。フランスのモネの庭と北川村のモネ  
の庭を比較するのは無理だが、ジヴェル  
ニー村のように村全体が、住んでいる  
人々がモネの庭を愛し、庭を中心に生活  
している、そんな現実を目の当たりにす  
ると、今一度北川村の人々がモネの庭を  
愛し、北川村の庭として、日本の庭とし  
て世に出していく、それが北川村モネの庭  
マルモッタンを生み出してくれたドート  
リーヴ氏、ガル館長をはじめとするフラ  
ンスの人たちへの感謝と責任である。北  
川村が続く限り大変重い、責任を背負っ  
た庭であることを痛感した旅であった。

## 観光協会からのお知らせ

こんにちは。観光協会・松本です。

観光協会では周辺町村とも連携を取り、観光に関する様々な取り組み  
を行っています。昨年発足した[中芸地区旅づくり塾実行委員会]では中芸5カ  
町村の観光業務に携わっている様々な人が集まって、中芸地区の観光素材の  
掘り起こし、磨き上げを行い、旅行商品を作る作業を行っています。8月から  
は中芸5カ町村のウォーキングツアーの作成が始まりました。旅行会社を作る“お決まり”のツアーコースとは違った、  
地元の人ならではの魅力的なコースも出来上がったりします。コースを作るために改めて各市町村の観光素材を見  
直す作業を行っている、まだまだ知らない魅力のある素材を発見できますし、北川村だけではなく、周辺町村の事  
を知ることができ、とっても有意義な作業となっています。でも、北川村の中にはまだまだ私の知らない、隠れた魅  
力ある観光素材があるはず。村民の皆さんにとっては当たり前モノが村外の人にとっては特別だったりしま  
す。皆さんの周りにある“当たり前やけどなんかえい”と思える素材がありましたらぜひ、観光協会へ情報をご提供く  
ださい。ありきたりではない、北川村ならではの特別な素材をPRしてみたいと思っています!!

志国高知 龍馬  
ふるさと博  
PRキャラバンに参加





# 中岡慎太郎先生顕彰会だより



## 1. 田中光顕氏手植えの「ヒヨクヒバ」

中岡記念公園の階段を上り詰めた右側に日頃は「見慣れない木」と、正面に「贈正四位中岡慎太郎先生碑」が建っています。

初めにこの「見慣れない木」について説明します。

この木の正式名称は、ヒノキ科ヒノキ属ヒヨクヒバです。俗称イトヒバといえます。サワラの木を親木にして庭木用に改良された木で、自然界には、生えていない珍しい木です。樹齢は、80～100年くらいです。

次に顕彰碑を説明します。北川村青年団が、中岡慎太郎先生がどんな立派な人だったかを伝えるため、田中光顕氏(中岡慎太郎先生の次の陸援隊長であり元宮内大臣)に相談し、昭和2年11月17日に、中岡慎太郎先生碑を建てました。

顕彰碑の除幕式は、それから3年程たって昭和5年11月23日に行いました。

その時の除幕式には、田中光顕氏も参列をして、盛大に行われました。

これらのことから考えて詳しい資料や植樹の写真は見当たりませんが、ヒヨクヒバは、除幕式に出席された田中光顕氏が記念植樹された木と考えられます。この「ヒヨクヒバ」は、とても珍しい木です。



ヒヨクヒバ



中岡慎太郎先生碑

## 2. 夏休み前、生家周辺の清掃活動をしました。

夏休みになると、中岡慎太郎先生生誕地に、多くの観光客が訪れます。中岡慎太郎先生顕彰会は、夏休み前の7月16日(土)に生家周辺の清掃作業をして、環境を整えました。

9月の清掃活動予定日は、10日(土)、24日(土)午前7時からです。お手伝いされます方は、中岡慎太郎先生顕彰会事務所(電話38-2413)までご連絡ください。



遺髪墓地清掃



生家周辺清掃



清掃後の「あずま屋」

## 3. 顕彰会事務所では、「さまざまなグッズ」を扱っています。

中岡慎太郎館前の「中岡慎太郎先生顕彰会事務所」では、中岡慎太郎先生を顕彰すると同時に、中岡慎太郎先生をPRする商品を取り扱っています。今売れ筋の商品をご案内いたします。



コースター  
(正座像)



コースター  
(家紋・綿の実)



杉板マウスパッド



中岡慎太郎伝  
「維新の若虎」CD  
歌：大林幸二さん

# 子どもの健康について考えよう

北川村健康教育実行委員会

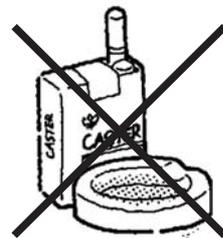


地域の中で、心も体も健康な子どもたちを育てる環境づくりを進める会です。今年は、保育・小学校・中学校のそれぞれの場で実践している健康づくりの取り組みを紹介します。

今回は中学校

## 喫煙防止教室

—細木病院 内科部長の北川隆夫先生をお招きして—



7月5日、2年に一度の『喫煙防止教室』を全校生徒対象に実施しました。

「今、大人気のEXILEのメンバーは、**全員タバコを吸わない**って知っていたかな？」というお話から始まりました。なんと入団の条件として決まっているらしいのです。

タバコの中には、体にニコチンをうまく吸収されるよう**約200種類の有害物質**が混ぜ合わされている。

**がんの3分の1は、タバコが原因**といわれており、**早死する人が2人に1人**ともいわれるそうです。

1日20本のタバコを、1年間吸った人の肺にたまった、タール入りのビンを見たときは、さすがに喫煙者の先生方も注目。

こんなに、肺にタールがたまっちゃうがや。ドロドロや！



タバコの煙は、吸っている人の煙（主流煙）よりも**周りにいる人が吸ってしまう（副流煙）の方が害が大き**く、今、分煙や全面禁煙なども施設によっては取り入れられています。

タバコの中のニコチンは、麻薬と同じようなはたらきがあり、食べ物などではなく、ニコチンでないと快感が得られなくなるそうです。

また、カナダなど外国のタバコの紹介もあり、日本のタバコのパッケージと全く違い、**がんになった人の写真など生々しいものも多く**、違いに生徒も驚いていました。



—生徒たちの感想の一部抜粋から—  
大切なことをたくさん学びました。  
吸う人も吸わない人も健康であってほしい。

タバコを吸っている人の肺と吸っていない人の肺を見比べると、家族とかにも吸ってほしくないと思った。  
(1年生)

タバコが体に害を及ぼして何一つ良いことがないので、吸いたくないと強く思いました。  
(2年生)

タバコは、吸っている人よりも近くにいる人の方が何倍も害があることが強く印象に残っています。  
(3年生)

こんな写真を見ると、買うのがイヤになりそうだね。



# モネの庭 からの お知らせ

## 押し花アート展

～モネの庭

フローラルホールにて開催中～

開催期間

9月1日～10月31日



自然な色合いを活かしたよりすぐりの作品、180点を展示いたします。

押し花やレカンフラワーカードなどの体験会(有料)も下記の通り開催予定。

内容についてはぜひお問い合わせください。

北川村モネの庭マルモッタン  
0887-32-1233 まで

9月10日・11日・24日・25日

10月8日・9日・22日・23日

午前10時～12時&午後1時～3時



☆11月5日 モネの庭 津軽三味線の生演奏決定 予約チケット3000円 ☆

1000 年・金・だ・よ・り  
50 5 100 10

## 国民年金保険料は遅れずにきちんと納めましょう!

国民年金は、老後やもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期内に納めましょう!(納期は翌月末で、2年経過すると時効により納められなくなります。)

### 国民年金保険料の納付が困難なときは

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難だからといってそのままにせず、必ず市町村役場の国民年金窓口で手続きを行ってください。

納付が困難なときは	30歳未満の方は	学生の方は
保険料免除制度	若年者納付猶予制度	学生納付特例制度
経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な時に利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額または一部(4分の3、2分の1、4分の1)が免除されます。保険料免除は、本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。	本人が30歳未満であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額についての納付が猶予されます。納付猶予は本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば、世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。	本人が学生であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。学生納付特例は、本人の前年の所得が一定額以下であれば、配偶者や世帯主の前年の所得にかかわらず承認されます。

★ 保険料免除などの承認された期間は、老後に年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。

また、失業された方は、離職票や失業保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので、必ずご相談ください。

# 光ケーブル設備のお知らせ

## ～域内無料電話について～

今月号では、「域内無料電話」サービスについてご説明します。

### (1) 中芸4町村間の電話をする際に利用します。

域内無料電話は、北川村・奈半利町・安田町・馬路村の中芸4町村内で電話をするときに利用します。通話料は無料ですのでぜひご活用ください。

### (2) NTTの固定電話契約等は今までどおり必要です！

このサービスは中芸4町村内での通話料を無料にするものです。110番や119番、中芸4町村以外に電話するときはNTT等の固定電話契約が今までどおり必要になります。

### (3) インターネットを使った光でんわサービスではありません！

今までのお問い合わせで、域内無料電話に月額の自己負担が必要だと思っている方がとても多いようです。インターネットを使った光でんわサービスと違い、自己負担はありません。

### (4) 域内無料電話の使えない電話機があります！

今までの説明会で域内無料電話は全ての電話機で利用可能とご説明してきましたが、施工する中で宅内機器との相性が悪く域内無料電話の使えない電話機があるとの報告がされています。

該当する住民の皆様には本当に申し訳ありません。

電話機の買い換え等する際は、域内無料電話の設定をしに伺いますのでご連絡お願いいたします。

### (5) 固定電話がない方もご利用いただけます。

工事の際、固定電話をお持ちでない方も電話番号を割り振っています。電話機を宅内機器(TA)に取り付ければ、中芸4町村内であれば電話をすることができます。この際、お金はかかりません。

### (6) 域内無料電話の使い方

域内無料電話を利用するときは、通常の電話番号の前に「8」をつけて電話します。

域内無料電話を利用したときは、電話発信音の前に「ピピピッ」と音が鳴ります。

域内無料電話は電話がつながるまでに少し時間がかかります。

通常の電話                    38-0000

域内無料電話                8-38-0000

※固定電話のない方の番号は「8-14-0000」と割り振っています。

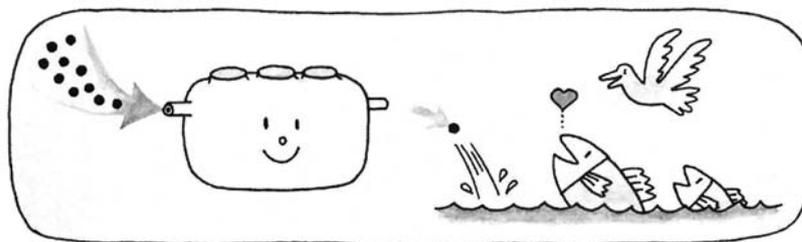


光ケーブル設備に係るお問い合わせ先 北川村役場総務課 ☎32-1212

# ～合併処理浄化槽で 奈半利川を守りましょう～

**私たちの地球**は、「水の惑星」と呼ばれるように、その表面積の4分の3を水が占めています。

水は、地球に生きる全ての生命の源となっています。人体の半分以上が水ですし、水の補給がなければ、生きていきません。



**私たちの毎日の生活**は、さまざまな水の働きによって支えられています。料理、洗濯、お風呂、トイレなど、水がなければ困ってしまいます。

**水の汚れを取り除く**には、合併処理浄化槽です。合併処理浄化槽で生活排水を処理すると、水の汚れが約90%以上も取り除かれ、きれいな排水となるので、安心して川や海に流すことができます。



**合併処理浄化槽を設置**することで、環境を守ることができ、トイレを水洗化して、快適な生活を送ることができます。

また、合併処理浄化槽の設置には、村等からの補助制度もありますので、ぜひご検討をお願いいたします。

お問い合わせ先

北川村住民課

☎ 32-1214

平成  
23年度

## 自衛官募集案内

来春、高校・専門学校を卒業の皆様へ  
—— 職域多彩、君の能力を眠らせない。

募集種目	資格	受付期間	試験日
防衛大学校	推薦	9月5日～9月8日	9月24・25日
	一般	9月5日～9月30日	1次 11月5・6日
防衛医科大学校	高卒(見込み)21歳未満の者	9月5日～9月30日	1次 10月29・30日
看護学生		高卒(見込み) 24歳未満の者(男子も可)	9月5日～9月30日

詳しくは **自衛隊高知地方協力本部安芸地域事務所** までご連絡ください。

安芸市本町3丁目11-5 (Smile Aki 前 2F) ☎ 35-2749

URL <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/> 携帯サイト <http://www.mod.go.jp/pco/kochi/itop.htm>



# 保健だより

皆さんは、がんは自分とは関係ない病気だと思いませんか？ 現在、がんのために命を失う人が年々増加し、がんは私たちにとって身近な病気になっています。

がんは自覚症状が現れてからでは治療が困難になることが多く、早期発見・早期治療が重要になります。

今年度、北川村でのがん検診は終わりましたが、中芸地区内では、まだ受診できる場所がありますので、受けられていない方はぜひ受けてください。

## ＋乳がん検診・子宮がん検診＋

●対象：乳がん検診 40歳以上／子宮がん検診 20歳以上

検診日	場 所
9月5日(月)	安田町保健センター
9月15日(木)	奈半利町保健センター
9月16日(金)	田野町保健センター



## ＋胃がん検診＋ 対象：40歳以上／料金：900円

●受付時間：8時30分～10時

検診日	場 所
10月4日(火)	奈半利町保健センター
10月5日(水)	安田町文化センター

## ＋肺がん検診＋ 対象：40歳以上／料金：無料

●受付時間：8時30分～11時／13時～14時

検診日	受 付		場 所
	午前	午後	
10月5日(水)	○	○	安田町文化センター
12月4日(日)	○		奈半利町保健センター

## ＋大腸がん検診(容器配布)＋ 対象：40歳以上／料金：300円

●受付時間：8時30分～11時／13時～14時

検診日	受 付		場 所
	午前	午後	
9月15日(木)	○	○	奈半利町保健センター

受診を希望される方や詳しい内容をお知りになりたい方は、下記までご連絡ください。

問い合わせ 住民課 ☎ 32 - 1230

## 短歌教室

田村猪世子

半年ぶりの場所開催の大相撲

心新たな力士の態度

社城 芳子

巢立ちせし小つばめ三羽時折に

姿みせしか近くまでくる

大西 豊

郵便と届きし荷物手に取れば

あ、父の日か息子の笑う顔

浜渦美恵子

朝露にしっとり濡れる茄子の花

猛暑と云うも朝は格別

## 人権・行政相談所 開設のご案内

### 今回の開催日

#### 日時

9月14日(水)  
午前10時～午後3時

#### 場所

北川村総合保健福祉センター 相談室



プールあそび

8月5日(金)

## 行事予定表

事業	実施年月日	実施時間	実施場所・引き取り場所
3歳児健診	9月2日(金)	(受付)13:00~	田野町保健センター
小学校サルビア展	9月2日(金)・5日(月)	9:00~16:00	北川小学校 各学級廊下
小学校夏休み作品展	9月5日(月)	9:00~16:00	北川小学校 2F多目的室
乳児健診	9月9日(金)	4カ月、6・7カ月児 13:00~ 10カ月、12カ月児 13:15~	田野町保健センター
北川村敬老会	9月10日(土)	(受付)9:30~	北川村民会館
小中学校大運動会	9月18日(日)(雨天時は19日)	9:00~	北川小学校グラウンド
親子ふれあい広場	毎週月・木曜日(9月19日は休みです)	9:00~16:00	北川村保健センター
ゆずみどり	毎週木曜日		北川村保健センター
野友介護予防教室	9月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)	10:00~	北川村保健センター
加茂介護予防教室	9月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)	10:00~	北川村農業センター
久府付介護予防教室	9月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)	10:00~	北川村農村婦人の家
柏木・崎山介護予防教室	9月1日(木)・8日(木)・15日(木)・22日(木)・29日(木)	13:30~	柏木交流センター
野川さくら会	9月7日(水)・14日(水)・21日(水)・28日(水)	9:30~	野川交流センター
長山せせらぎ会	9月6日(火)・13日(火)・20日(火)・27日(火)	9:30~	長山交流センター
中部けんこうクラブ	9月2日(金)・9日(金)・16日(金)・23日(金)・30日(金)	10:00~	小島集会所
小川ふれんど	9月8日(木)	10:30~	菅ノ上集会所
島ぼら会	9月15日(木)	10:00~	北部集会所

平成23年9月30日は集合村税第4期の納期限です。お忘れなく！